

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2016年2月19日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式
運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資します。 ②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

iTrustロボ

運用報告書(全体版)

第5期

決算日：2021年2月18日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「iTrustロボ」は、2021年2月18日に第5期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			株式 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
(設定日) 2016年2月19日	円 10,000	円 -	% -	% -	百万円 214
1期(2017年2月20日)	13,696	0	37.0	96.6	876
2期(2018年2月19日)	17,361	0	26.8	95.5	5,961
3期(2019年2月18日)	17,803	0	2.5	93.4	5,047
4期(2020年2月18日)	21,883	0	22.9	93.5	4,524
5期(2021年2月18日)	33,041	0	51.0	92.2	6,552

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(期首) 2020年2月18日	円 21,883	% -	% 93.5
2月末	19,291	△11.8	92.7
3月末	17,219	△21.3	92.1
4月末	19,728	△9.8	90.0
5月末	21,406	△2.2	90.5
6月末	22,543	3.0	91.2
7月末	23,446	7.1	93.2
8月末	24,496	11.9	93.9
9月末	24,175	10.5	91.9
10月末	24,650	12.6	93.6
11月末	28,017	28.0	94.7
12月末	29,020	32.6	93.1
2021年1月末	30,627	40.0	90.6
(期末) 2021年2月18日	33,041	51.0	92.2

(注1) 騰落率は期首比です。

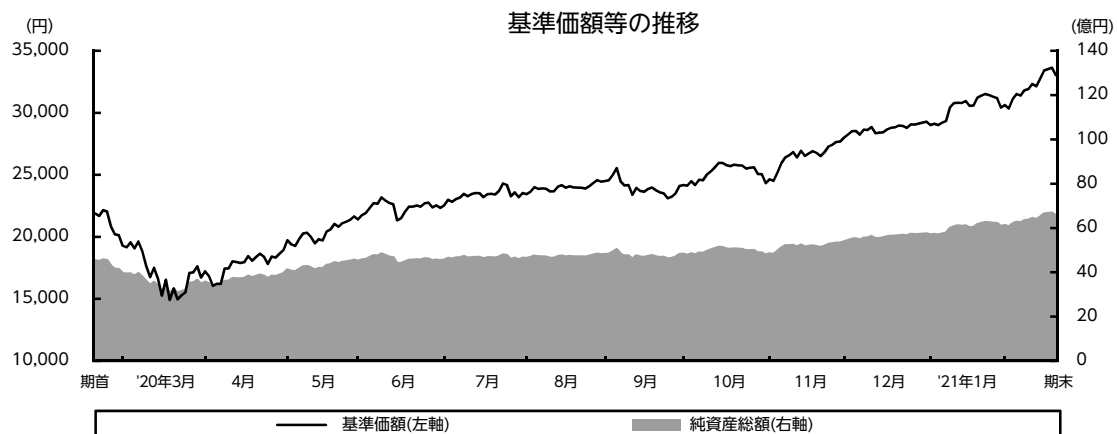
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の運用状況と今後の運用方針（2020年2月19日から2021年2月18日まで）

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、51.0%の上昇となりました。



◇主な変動要因

- 上昇▲ ・実質的に組入れている トゥイリオ（米国、ソフトウェア・サービス）や日本電産（日本、電気設備）などの株価が上昇したこと
- 下落▼ ・円に対して米ドルが下落したこと

2. 投資環境

- ・世界の株式市場は、期首から3月前半にかけて、新型コロナウイルスの感染が世界各国に広がったことで世界経済への悪影響などが意識され、大幅に下落する展開となりました。3月後半から8月にかけては、各国政府や中央銀行による景気下支え策への期待や、経済活動の段階的な再開に伴って欧米各国で経済指標の改善が見られたことなどから上昇しました。9月から10月は、欧州などで新型コロナウイルスの感染再拡大が懸念されたほか、米国の追加経済政策や米大統領選を巡る不透明感も意識され、不安定な動きを伴いながら下落しました。11月から12月にかけては、米大統領選でバイデン氏が勝利し政治的な不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの実用化への期待が高まったことなどを背景に再び上昇しました。2021年1月から期末にかけても、米ジョージア州における上院決選投票で民主党が勝利し、追加経済対策への期待が高まったことなどから上昇となり、期を通じてみても世界の株式市場は上昇しました。
- ・為替市場では、期首から3月前半にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に対する懸念が広がったことなどを背景に投資家のリスク回避姿勢が高まり、急激に円高・米ドル安が進行しました。その後12月にかけては米ドルは円に対して下落しました。背景には、欧米での新型コロナウイルスの感染拡大に収束の兆しが見えにくかったことや、6月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で米国経済の悲観的な見方や長期的な金融緩和姿勢が示され、12月のFOMCでも改めて金融緩和政策の継続が表明されたことなどがありました。2021年1月から期末にかけては、米長期金利が上昇したことなどを背景に米ドルは円に対して上昇しましたが、期を通じてみれば円高・米ドル安となりました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

<ピクテ・ロボ・マザーファンドの組入状況>

主に日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資を行ってまいりました。

◇国・地域別組入比率

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	63.3%
日本	14.0%
ドイツ	6.5%
オランダ	3.7%
イスラエル	2.3%
スウェーデン	2.0%
カナダ	1.1%
フランス	1.0%



【期末】

国・地域名	組入比率
米国	66.0%
日本	14.1%
ドイツ	7.2%
オランダ	3.3%
スウェーデン	1.2%
カナダ	0.9%

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
半導体・半導体製造装置	27.2%
ソフトウェア・サービス	25.8%
資本財	19.0%
ヘルスケア機器・サービス	7.7%
メディア・娯楽	6.4%
テクノロジー・ハードウェア/機器	5.0%
医薬品・バイオテクノロジー	1.7%
耐久消費財・アパレル	1.2%



【期末】

業種名	組入比率
半導体・半導体製造装置	32.5%
ソフトウェア・サービス	24.1%
資本財	18.4%
メディア・娯楽	7.5%
ヘルスケア機器・サービス	5.4%
テクノロジー・ハードウェア/機器	3.8%
耐久消費財・アパレル	0.9%

(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	6.4%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	5.0%
インテュイティブ・サージカル	米国	ヘルスケア機器・用品	4.5%
スプラנק	米国	ソフトウェア	4.0%
シノプシス	米国	ソフトウェア	3.9%
シーメンス	ドイツ	コンプロマリット	3.8%
日本電産	日本	電気設備	3.5%
KLA	米国	半導体・半導体製造装置	3.4%
SMC	日本	機械	3.2%
NXPセミコンダクターズ	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.0%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	7.5%
シーメンス	ドイツ	コンプロマリット	4.3%
インテル	米国	半導体・半導体製造装置	4.0%
ラムリサーチ	米国	半導体・半導体製造装置	3.8%
日本電産	日本	電気設備	3.8%
KLA	米国	半導体・半導体製造装置	3.4%
シノプシス	米国	ソフトウェア	3.3%
ファナック	日本	機械	3.2%
PTC	米国	ソフトウェア	3.0%
スプラנק	米国	ソフトウェア	3.0%



(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- － アルファベット：グーグルを傘下にもつ持ち株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
- － シーメンス：ファクトリーオートメーション（生産自動化）、発電所の設計・建設、医療機器など、幅広い分野の工業製品、消費者向け製品事業を世界的に展開。
- － インテル：マイクロプロセッサ製品やフラッシュメモリー製品、ネットワーク・通信関連などの製品を開発、提供する半導体メーカー。
- － ラムリサーチ：半導体の製造に欠かせない革新的なウェハ加工装置やサービスを提供する半導体製造装置メーカー。
- － 日本電産：世界シェア8割のHDD用モータを安定収益源に、車載および家電・商業・産業用モータが成長けん引。M&Aを積極推進。

などとなりました。

4. 収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第5期
	自 2020年2月19日 至 2021年2月18日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	23,040

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

ロボティクス関連企業は、少子高齢化を背景とした様々な社会的ニーズの高まりや技術革新の進展などを背景にロボットの実用化が急速に進む中、中長期的な成長が期待されます。

(2) 投資方針

ピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<マザーファンド>

日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。特定の銘柄、国や通貨に集中せず分散投資を基本としリスク分散を図ります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。引き続き相対的にファンダメンタルズが健全で、安定したビジネスモデルを有する企業に注目していきます。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2020年2月19日~2021年2月18日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	23,718円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	347円 (170)	1.463% (0.715)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(170)	(0.715)	・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価
(受託会社)	(8)	(0.033)	・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	9	0.039	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(9)	(0.039)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
(株式会社)	(0)	(0.001)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	14	0.057	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(8)	(0.036)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(2)	(0.010)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(3)	(0.011)	・その他は、目論見書、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する諸費用
合計	370	1.560	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

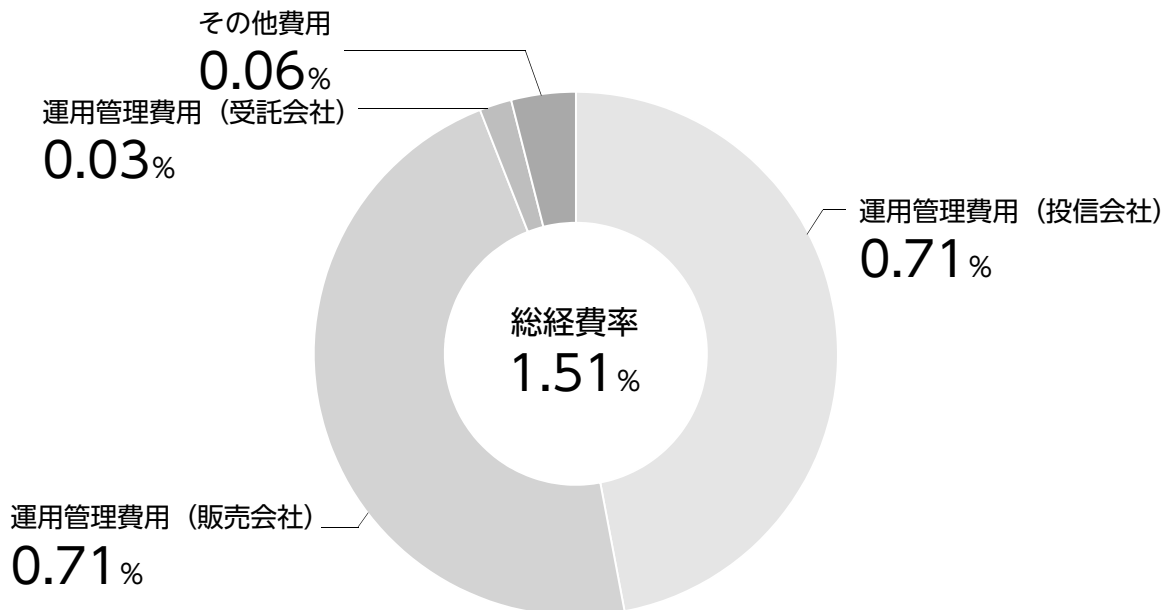
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.51%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ・ロボ・マザーファンド	349,957	877,020	455,865	1,163,000

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	3,919,870千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,380,398千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.89

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	0.869	142,048	163,462	ON SEMICONDUCTOR CORPORATION(アメリカ)	67	212,482	3,156
NVIDIA CORP(アメリカ)	3	139,712	45,912	TWILIO INC - A(アメリカ)	6	152,717	24,974
LAM RESEARCH CORP(アメリカ)	4	139,127	33,133	[注1]MELLANOX TECHNOLOGIES LTD(アメリカ)	7	101,905	12,760
ZENDESK INC(アメリカ)	12	108,845	8,478	SPLUNK INC(アメリカ)	4	88,462	17,998
SPLUNK INC(アメリカ)	6	102,192	16,670	ZENDESK INC(アメリカ)	6	86,563	12,954
MICRON TECHNOLOGY INC(アメリカ)	19	92,745	4,851	INTUITIVE SURGICAL INC(アメリカ)	1	80,326	64,623
SIEMENS AG-REG(ユーロ・ドイツ)	7	89,066	11,814	SYNOPSYS INC(アメリカ)	3	80,100	20,549
INTEL CORP(アメリカ)	14	84,651	6,020	日本電産	6.4	70,284	10,982
XILINX INC(アメリカ)	7	82,695	11,535	HUBSPOT INC(アメリカ)	2	69,911	33,117
CERNER CORP(アメリカ)	10	78,182	7,440	HEXAGON AB-B SHS(スウェーデン)	8	65,974	8,084

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 金額・平均単価の単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社による当ファンドの設定・解約状況 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2021年2月18日現在)

親投資信託残高

種類	期首(前期末)	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ピクテ・ロボ・マザーファンド	1,923,893	1,817,985	6,520,570

(注) 単位未満は切り捨てています。

■投資信託財産の構成 (2021年2月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ・ロボ・マザーファンド	6,520,570	98.2
コール・ローン等、その他	118,241	1.8
投資信託財産総額	6,638,811	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ・ロボ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (5,434,671千円) の投資信託財産総額 (6,553,688千円) に対する比率は82.9%です。

(注3) ピクテ・ロボ・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=105.74円、1カナダドル=83.29円、1英ポンド=146.69円、1ユーロ=127.41円、1スイスフラン=117.74円、1スウェーデンクローネ=12.72円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年2月18日現在)

項目	当期末
(A)資産	6,638,811,195円
コール・ローン等	111,721,071
ピクテ・ロボ・マザーファンド(評価額)	6,520,570,124
未収入金	6,520,000
(B)負債	86,331,189
未払解約金	46,439,553
未払信託報酬	39,393,836
未払利息	306
その他未払費用	497,494
(C)純資産総額(A-B)	6,552,480,006
元本	1,983,164,997
次期繰越損益金	4,569,315,009
(D)受益権総口数	1,983,164,997口
1万口当たり基準価額(C/D)	33,041円

■損益の状況

当期 (自2020年2月19日 至2021年2月18日)

項目	当期
(A)配当等収益	△ 30,063円
支払利息	△ 30,063
(B)有価証券売買損益	2,051,148,607
売買益	2,414,875,847
売買損	△ 363,727,240
(C)信託報酬等	△ 70,976,185
(D)当期損益金(A+B+C)	1,980,142,359
(E)前期繰越損益金	474,220,925
(F)追加信託差損益金	2,114,951,725
(配当等相当額)	(826,690,992)
(売買損益相当額)	(1,288,260,733)
(G)計(D+E+F)	4,569,315,009
(H)収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	4,569,315,009
追加信託差損益金	2,114,951,725
(配当等相当額)	(827,915,205)
(売買損益相当額)	(1,287,036,520)
分配準備積立金	2,454,363,284

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	2,067,540,226円
期中追加設定元本額	1,093,313,341円
期中一部解約元本額	1,177,688,570円
(注2) 1口当たり純資産額	33,041円

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第5期計算期間末における費用控除後の配当等収益(28,711,873円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,951,430,486円)、信託約款に規定する収益調整金(2,114,951,725円)および分配準備積立金(474,220,925円)より分配対象収益は4,569,315,009円(10,000口当たり23,040円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用
当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.80%以内の額

<お知らせ>

該当事項はありません。

ピクテ・ロボ・マザーファンド

運用状況のご報告

第5期（決算日：2021年2月18日）
（計算期間：2020年2月19日～2021年2月18日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・ロボ・マザーファンド」は、「iTrustロボ」および「ピクテ・ロボ・ファンド（適格機関投資家専用）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第5期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主要投資対象	日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額		株式 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率		
(設定日) 2016年2月19日	円 10,000	% -	% -	百万円 214
1期(2017年2月20日)	13,996	40.0	97.1	4,203
2期(2018年2月19日)	18,022	28.8	96.0	7,877
3期(2019年2月18日)	18,749	4.0	93.8	5,024
4期(2020年2月18日)	23,402	24.8	94.0	4,502
5期(2021年2月18日)	35,867	53.3	92.7	6,520

(注1) 設定日の基準価額および純資産総額は、それぞれ当初設定価額および当初設定元本額を記載しています。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株式 組入比率
		騰落率	
(期首) 2020年2月18日	円 23,402	% -	% 94.0
2月末	20,625	△11.9	93.3
3月末	18,421	△21.3	92.7
4月末	21,148	△9.6	90.4
5月末	22,981	△1.8	90.8
6月末	24,238	3.6	91.5
7月末	25,243	7.9	93.3
8月末	26,409	12.8	94.3
9月末	26,094	11.5	92.2
10月末	26,641	13.8	93.8
11月末	30,323	29.6	94.7
12月末	31,447	34.4	93.1
2021年1月末	33,227	42.0	90.5
(期末) 2021年2月18日	35,867	53.3	92.7

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

■当期中の運用状況と今後の運用方針（2020年2月19日から2021年2月18日まで）

1. 基準価額の推移

当期の基準価額は、53.3%の上昇となりました。



◇主な変動要因

上昇▲ ・組入れている トウイリオ（米国、ソフトウェア・サービス）や日本電産（日本、電気設備）などの株価が上昇したこと

下落▼ ・円に対して米ドルが下落したこと

2. 投資環境

3ページをご参照ください。

3. 組入状況

4ページをご参照ください。

4. 今後の運用方針

6ページをご参照ください。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2020年2月19日~2021年2月18日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	25,566円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	10円 (10)	0.039% (0.039)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用)	9 (9)	0.036 (0.036)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理に要するその他の諸費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合計	19	0.076	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含みます）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含みます）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
国内	上場	千株	千円	千株	千円	
		3 (11)	30,382 (-)	12	117,428	
外国	アメリカ	百株 1,549	千米ドル 14,193	百株 1,757	千米ドル 16,725	
	カナダ	13	千カナダドル 182	26	千カナダドル 380	
	ユーロ 圏	ドイツ	329 (81)	千ユーロ 1,202 (-)	369	千ユーロ 1,190
		フランス	0.17	2	25	342
		オランダ	1	49	4	107
	スウェーデン	160	千スウェーデンクローネ 2,023	81	千スウェーデンクローネ 5,481	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	3,919,870千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,380,398千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.89

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額		銘柄	株数	金額	
		千円	平均単価			千円	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
GOOGLE INC-CL C(アメリカ)	0.869	142,048	163,462	ON SEMICONDUCTOR CORPORATION(アメリカ)	67	212,482	3,156
NVIDIA CORP(アメリカ)	3	139,712	45,912	TWILIO INC - A(アメリカ)	6	152,717	24,974
LAM RESEARCH CORP(アメリカ)	4	139,127	33,133	[注1]MELLANOX TECHNOLOGIES LTD(アメリカ)	7	101,905	12,760
ZENDESK INC(アメリカ)	12	108,845	8,478	SPLUNK INC(アメリカ)	4	88,462	17,998
SPLUNK INC(アメリカ)	6	102,192	16,670	ZENDESK INC(アメリカ)	6	86,563	12,954
MICRON TECHNOLOGY INC(アメリカ)	19	92,745	4,851	INTUITIVE SURGICAL INC(アメリカ)	1	80,326	64,623
SIEMENS AG-REG(ユーロ・ドイツ)	7	89,066	11,814	SYNOPSYS INC(アメリカ)	3	80,100	20,549
INTEL CORP(アメリカ)	14	84,651	6,020	日本電産	6.4	70,284	10,982
XILINX INC(アメリカ)	7	82,695	11,535	HUBSPOT INC(アメリカ)	2	69,911	33,117
CERNER CORP(アメリカ)	10	78,182	7,440	HEXAGON AB-B SHS(スウェーデン)	8	65,974	8,084

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 金額・平均単価の単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2020年2月19日から2021年2月18日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2021年2月18日現在)

(1) 国内株式 上場株式

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
機械(35.7%)			
SMC	3	2.8	184,296
ダイフク	14.1	12.7	142,494
電気機器(64.3%)			
安川電機	25.3	22.8	132,240
日本電産	11.1	17	248,200
キーエンス	0.2	—	—

銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
ファナック	6.6	7.2	209,160
合計	株数・金額	60	62
	銘柄数<比率>	6銘柄	5銘柄
			<14.1%>

(注1) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(2) 外国株式
上場・登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・・・ニューヨーク市場)	百株	百株	千米ドル	千円		
AGILENT TECHNOLOGIES INC	79	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HUBSPOT INC	—	14	757	80,127	ソフトウェア・サービス	
ROCKWELL AUTOMATION INC	27	—	—	—	資本財	
TWILIO INC - A	71	24	1,012	107,078	ソフトウェア・サービス	
ZENDESK INC	—	61	944	99,873	ソフトウェア・サービス	
(アメリカ・・・米国店頭市場)						
ALPHABET INC-CL C	17	21	4,624	489,028	メディア・娯楽	
ALTAIR ENGINEERING INC - A	173	169	1,050	111,076	ソフトウェア・サービス	
ANSYS INC	27	7	289	30,613	ソフトウェア・サービス	
AUTODESK INC	49	46	1,400	148,074	ソフトウェア・サービス	
AUTOMATIC DATA PROCESSING	—	5	93	9,896	ソフトウェア・サービス	
CADENCE DESIGN SYS INC	153	117	1,662	175,764	ソフトウェア・サービス	
CERNER CORP	83	105	761	80,544	ヘルスケア機器・サービス	
COGNEX CORP	77	66	580	61,375	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
COHERENT INC	24	30	771	81,618	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DROPBOX INC-CLASS A	353	570	1,373	145,285	ソフトウェア・サービス	
IPG PHOTONICS CORP	58	42	1,008	106,621	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
INTEL CORP	305	401	2,480	262,339	半導体・半導体製造装置	
INTUITIVE SURGICAL INC	30	23	1,821	192,599	ヘルスケア機器・サービス	
IROBOT CORP	87	47	578	61,119	耐久消費財・アパレル	
KLA CORPORATION	80	64	2,118	224,014	半導体・半導体製造装置	
LAM RESEARCH CORP	—	40	2,368	250,480	半導体・半導体製造装置	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	75	96	1,565	165,564	半導体・半導体製造装置	
MICRON TECHNOLOGY INC	—	183	1,579	166,965	半導体・半導体製造装置	
NVIDIA CORP	—	20	1,243	131,514	半導体・半導体製造装置	
ON SEMICONDUCTOR CORPORATION	549	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
PTC INC	133	129	1,867	197,459	ソフトウェア・サービス	
QUALCOMM INC	96	109	1,586	167,782	半導体・半導体製造装置	
SPLUNK INC	96	108	1,846	195,214	ソフトウェア・サービス	
SYNOPSYS INC	98	72	2,048	216,634	ソフトウェア・サービス	
TERADYNE INC	145	130	1,812	191,690	半導体・半導体製造装置	
XILINX INC	47	103	1,448	153,180	半導体・半導体製造装置	
MELLANOX TECHNOLOGIES LTD	77	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
NXP SEMICONDUCTORS NV	91	90	1,721	182,064	半導体・半導体製造装置	
通貨小計	株数・金額	3,112	2,903	42,421	4,485,603	
	銘柄数<比率>	27	29	—	<68.8%>	

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(カナダ・・・トロント市場) KINAXIS INC	百株 53	百株 40	千カナダドル 676	千円 56,324	ソフトウェア・サービス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	53 1	40 1	676 -	56,324 <0.9%>
(ユーロ・・・ドイツ) SIEMENS AG-REG INFINEON TECHNOLOGIES AG SIEMENS HEALTHINEERS AG	133 370 46	168 421 -	千ユーロ 2,202 1,486 -	280,582 189,398 -	資本財 半導体・半導体製造装置 ヘルスケア機器・サービス
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	549 3	590 2	3,688 -	469,981 <7.2%>
(ユーロ・・・フランス) DASSAULT SYSTEMES SA	25	-	-	-	ソフトウェア・サービス
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	25 1	- -	- -	- <-%>
(ユーロ・・・オランダ) ASML HOLDING NV	8	5	280	35,792	半導体・半導体製造装置
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	8 1	5 1	280 -	35,792 <0.5%>
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	583 5	596 3	3,969 -	505,774 <7.8%>
(スウェーデン・・・ストックホルム市場) ELEKTA AB-B SHS HEXAGON AB-B SHS	371 64	514 -	千スウェーデンクローネ 6,262 -	79,664 -	ヘルスケア機器・サービス テクノロジー・ハードウェアおよび機器
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	436 2	514 1	6,262 -	79,664 <1.2%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,185 35	4,054 34	- -	5,127,366 <78.6%>

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

■投資信託財産の構成 (2021年2月18日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 6,043,756	% 92.2
コール・ローン等、その他	509,932	7.8
投資信託財産総額	6,553,688	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (5,434,671千円) の投資信託財産総額 (6,553,688千円) に対する比率は82.9%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=105.74円、1カナダドル=83.29円、1英ポンド=146.69円、1ユーロ=127.41円、1スイスフラン=117.74円、1スウェーデンクローネ=12.72円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年2月18日現在)

項目	当期末
(A) 資産	6,553,688,949円
コール・ローン等	466,268,104
株式(評価額)	6,043,756,766
未収入金	42,344,679
未収配当金	1,319,400
(B) 負債	32,938,313
未払金	26,415,410
未払解約金	6,520,000
未払利息	500
その他未払費用	2,403
(C) 純資産総額(A-B)	6,520,750,636
元本	1,818,044,806
次期繰越損益金	4,702,705,830
(D) 受益権総口数	1,818,044,806口
1万口当たり基準価額(C/D)	35,867円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 1,923,953,013円

期中追加設定元本額 349,957,782円

期中一部解約元本額 455,865,989円

(注2) 1口当たり純資産額 3,5867円

(注3) 期末における元本の内訳

iTrustロボ 1,817,985,927円

ピクテ・ロボ・ファンド(適格機関投資家専用) 58,879円

■損益の状況

当期 (自2020年2月19日 至2021年2月18日)

項目	当期
(A) 配当等収益	30,109,607円
受取配当金	30,223,552
受取利息	183,299
支払利息	△ 297,244
(B) 有価証券売買損益	2,275,800,129
売買益	2,514,449,159
売買損	△ 238,649,030
(C) その他費用等	△ 1,704,720
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,304,205,016
(E) 前期繰越損益金	2,578,573,507
(F) 追加信託差損益金	527,062,218
(G) 解約差損益金	△ 707,134,911
(H) 計(D+E+F+G)	4,702,705,830
次期繰越損益金(H)	4,702,705,830

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はありません。